

証券コード: 5938

LIXIL
Link to Good Living

2016年3月期 第1四半期決算説明資料 (2015年4月－6月)

2015年8月7日

株式会社 LIXILグループ

この資料には、(株)LIXILグループの将来についての計画と予測の記述が含まれています。これらの計画と予測は、リスクや不確定要素を含んだものであり、実際の業績は様々な重要な要素により当社の計画・予測と大きく異なる結果となる可能性があります。

※2015年6月第1四半期の国際会計基準(IFRS)ベースの実績は速報ベースのため、変更になる可能性があります。

Copyright © LIXIL Group Corporation, All rights reserved.

事業利益*ハイライト

LIXIL

- **増収 (+5%)・増益 (+32%) (日本基準の売上・事業利益)**
- **利益は社内計画を大幅に過達**
- **国内はリフォーム売上が前年同期比+12%、新築も回復傾向に転換**
- **LWTは全ブランド及び全地域で増収・増益**
- **LKT、LHTはコスト改善とミックス良化により大幅増益**
- **上記を踏まえ、上期業績予想を上方修正**

*従来の営業利益

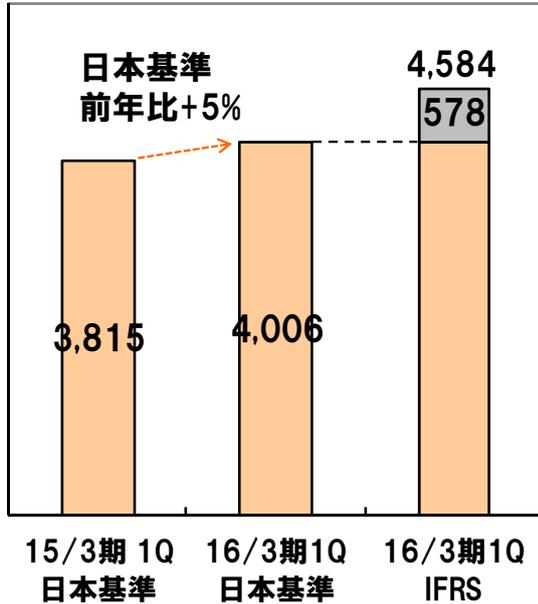
Copyright © LIXIL Group Corporation, All rights reserved.

第1四半期(3ヶ月)連結業績結果

日本事業大幅増益

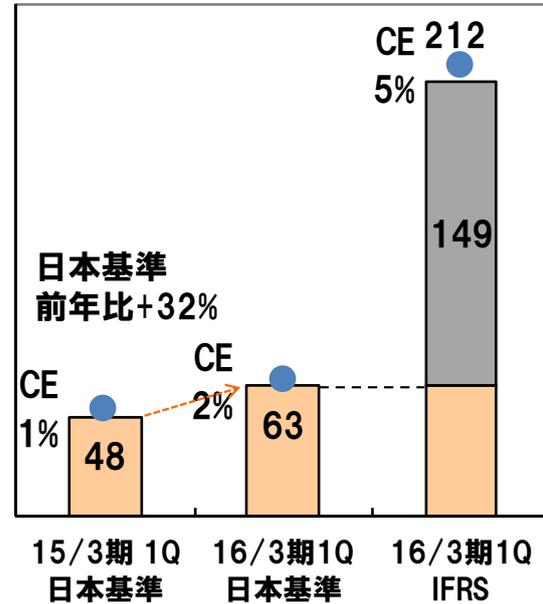
売上

単位: 億円



事業利益 (CE)

単位: 億円



●: 利益率

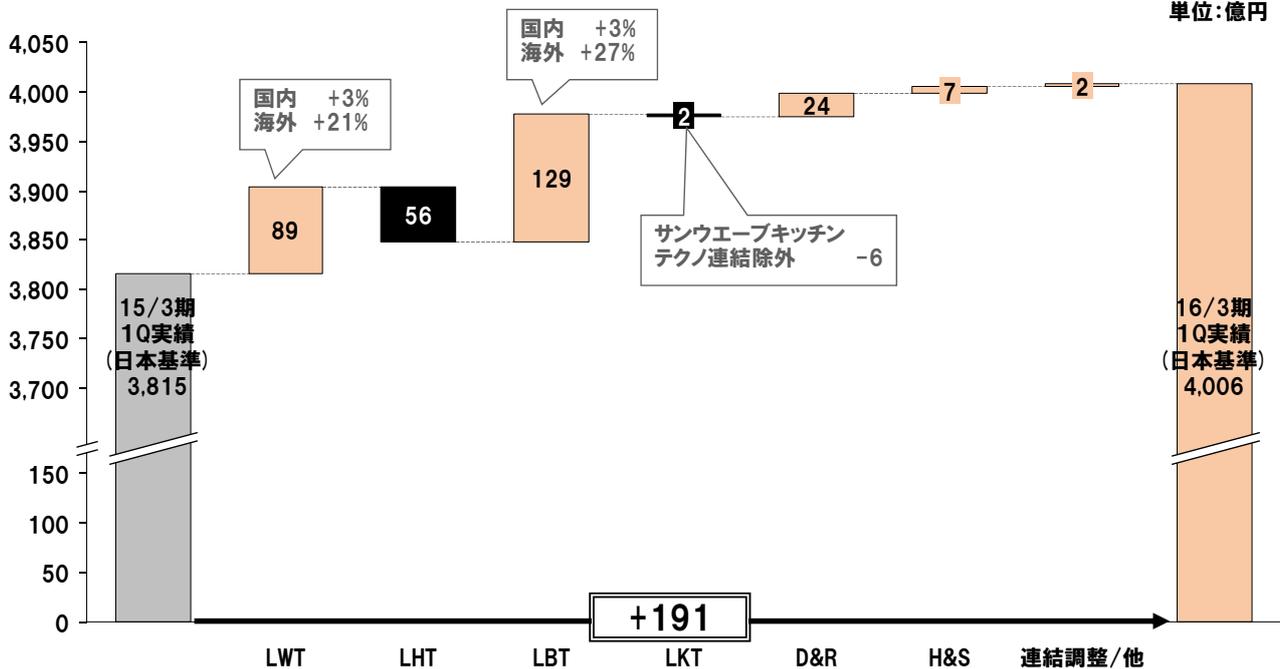
第1四半期 売上の増減 (前年差)

海外順調に成長・国内も回復へ

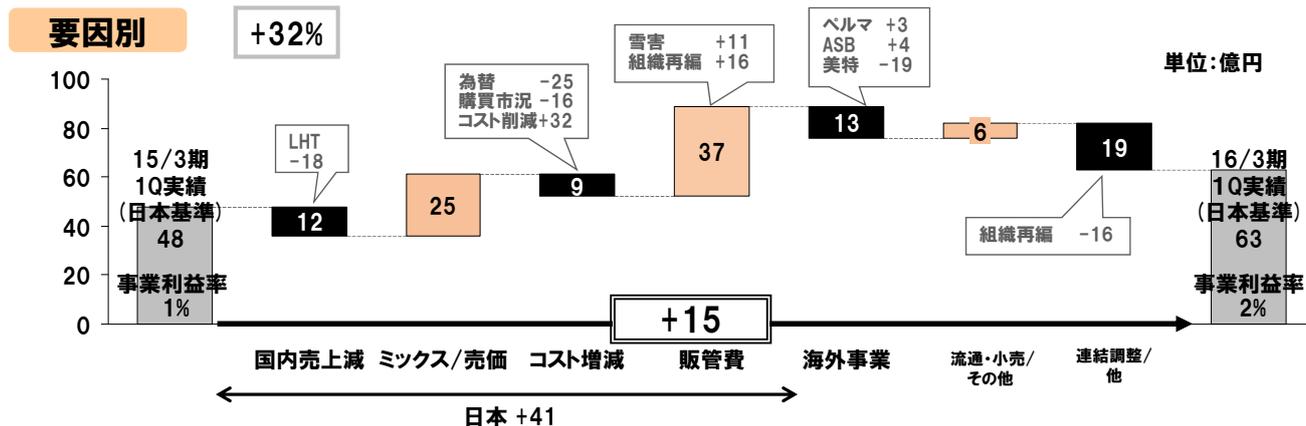
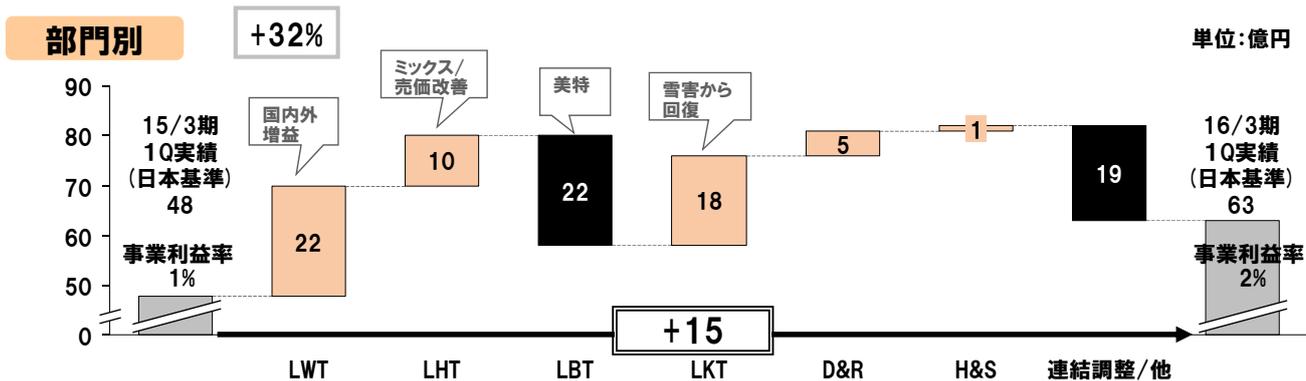
売上

+5%

単位: 億円



第1四半期 事業利益の増減 (前年同期差)



Copyright © LIXIL Group Corporation, All rights reserved.



テクノロジー部門別 決算の概要

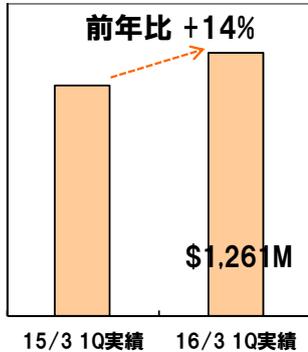
- マネージメントベース
- IFRS 全社同月連結
- 同一為替レート

Copyright © LIXIL Group Corporation, All rights reserved.

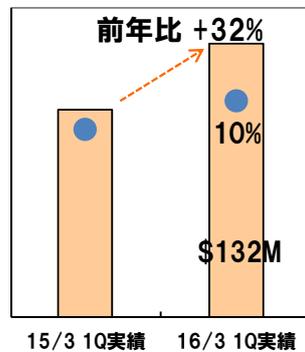
部門別業績 (LIXIL Water Technology-LWT)

増収 (+14%)・増益 (+32%)

売上



事業利益 (CE)



● : 利益率

システムバスルーム
「SPAGE(スパージュ)」ASB ラグジュアリーブランド
「DXV」

Copyright © LIXIL Group Corporation, All rights reserved.

■ 日本

- 前年同期比 売上+5%、事業利益+56%
- リフォームが牽引+12% (他社+11%)
リフォーム利益率9% (他社3%)

■ GROHE

- 前年同期比 売上+15% (DAWN除く+9%)、
事業利益+5%
- EMEA*と北米が牽引

■ ASB

- 前年同期比 売上+26%、事業利益+60%
- Ferguson ショールーム稼働が牽引

■ アジア

- 前年同期比 売上+29%、事業利益+90%
- 売上は韓国、タイ、インド、ベトナム、フィリピン
において前年比で2桁成長
- 中国 前年同期比 売上+8%、事業利益+15%

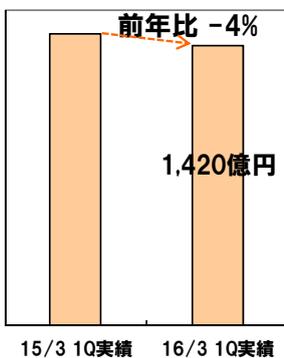
*EMEA=欧州、中東、アフリカ地域

6

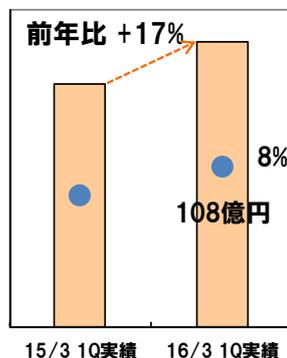
部門別業績 (LIXIL Housing Technology-LHT)

減収 (-4%)・増益 (+17%)

売上



事業利益 (CE)



● : 利益率

■ 前年同期比

国内リフォーム売上+7%、新築売上-8%

■ 新築需要減により対前年減収

- 重点施策であるリフォーム強化、ミックス・売価良化、
製造コストダウン、販管費抑制により増益

■ 省エネ住宅ポイント対象商品が高成長

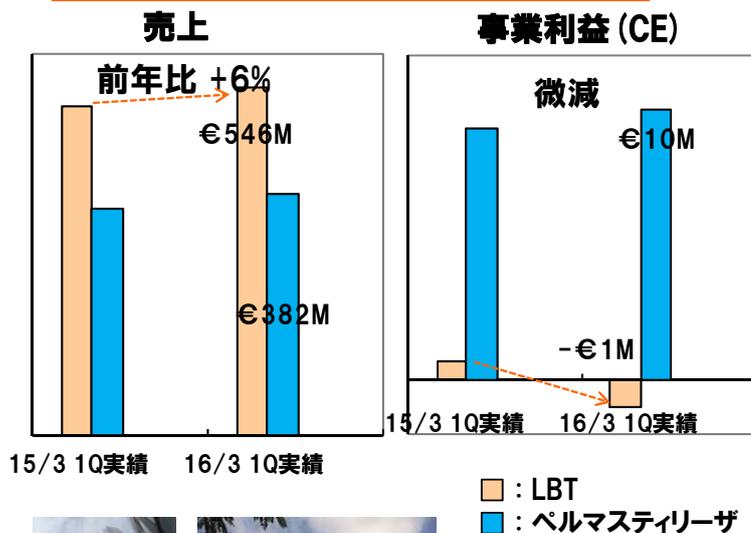
防音・断熱内窓
「インプラス」高性能ハイブリット窓
「サーモスX」リフォーム玄関ドア
「リジेंटII」

Copyright © LIXIL Group Corporation, All rights reserved.

7

部門別業績 (LIXIL Building Technology-LBT)

増収 (+6%)・微減益



Freedom tower



10 Hammersmith Grove

©Simon Kennedy

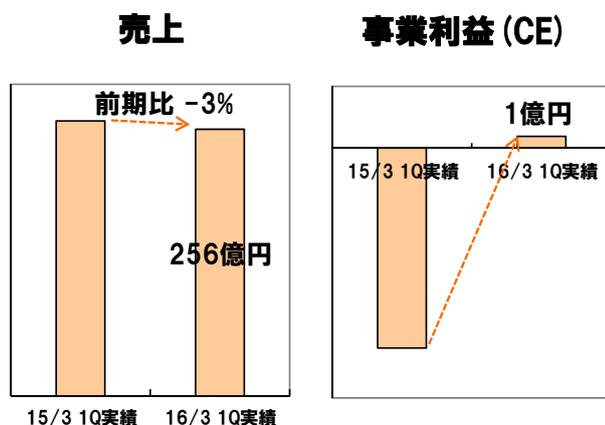
Copyright © LIXIL Group Corporation, All rights reserved.

- ペルマステリーザは増収 (+7%)、増益 (+8%)
- トステムシンガポール、上海美特、日本の季節要因によりLBTとして微減益
- カーテンウォール市場はイギリスとアメリカで引き続き堅調
- ペルマステリーザの受注残粗利率 前年同期比 +2.7ポイント
- 日本国内ではリフォーム物件好調により売上・事業利益は対計画・対前年増達成

8

部門別業績 (LIXIL Kitchen Technology-LKT)

減収 (-3%)・増益 (黒字化)

システムキッチン
「サンヴァリエ<リシェルSI>」

Copyright © LIXIL Group Corporation, All rights reserved.

- 8月1日からフランソワ・ザビエ リエナールがCEOに就任
- 中高級品売上は前年を上回るものの、新築需要減少と連結除外の影響により減収
- 利益は前期雪害の影響からの回復とコストダウンにより黒字化



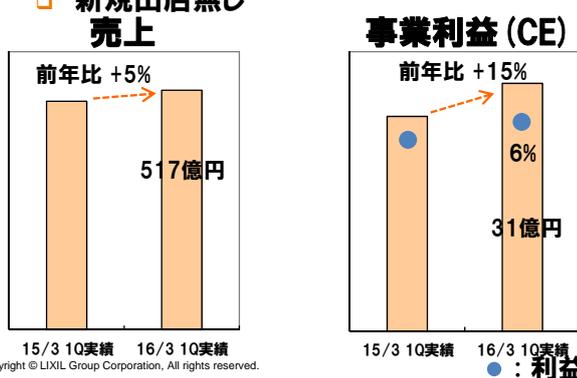
9

部門別業績(D&R・H&S)

流通・小売り事業 (D&R)

増収(+5%)・増益(+15%)

- LIXILビバ
 - 前年同期比 売上+5%、事業利益+7%
 - 第1四半期ではSCMや間接費削減により過去最高利益を達成
 - 新規出店無し
- 建デポ
 - 前年同期比 売上+6%、店舗利益黒字化
 - 新規出店無し

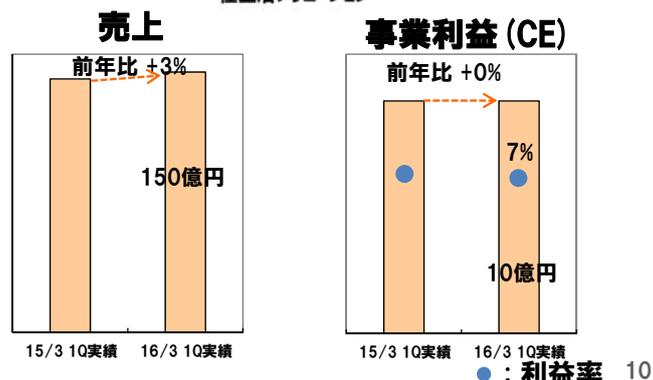


住宅・サービス事業 (H&S)

増収(+3%)・利益横ばい

- LIXIL住宅研究所(上棟数計画超え)、LIXILリアルティ(不動産売買・仲介)等が大きく寄与
- 利益は新規ビジネス立ち上げで横ばい
- 中間事業持株会社「株式会社LIXIL住生活ソリューション」をスタートし、住宅・サービス事業におけるワンストップサービスを実現

LIXIL
住生活ソリューション



2016年3月期第1四半期 マネジメントKPI 進捗

部門	管理通貨	売上高	前年比 (%)	ノーマライズドEBIT		前年比 (%)
					%	
LWT	M\$	\$1,261	+14%	\$132	10%	+32%
LHT	億円	1,420	-4%	108	8%	+17%
LBT	M€	€546	+6%	-€1	-	-
LKT	億円	256	-3%	1	0%	黒字化
D&R	億円	517	+5%	31	6%	+15%
H&S	億円	150	+3%	10	7%	+0%
HQ及び 連結調整	億円	-12	-	*3 -98	-	-
合計 *1	億円	4,554	-	207	5%	-
換算レート リスク & PPA*2	億円	30	-	5	17%	-
連結公表ベース (IFRS)	億円	4,584	-	212	-	-

*1 円貨換算レート 1\$=120円、1€=130円

*2 PPA:取得原価配分

*3 HQコスト 60億円

2016年3月期 上期業績予想 上方修正

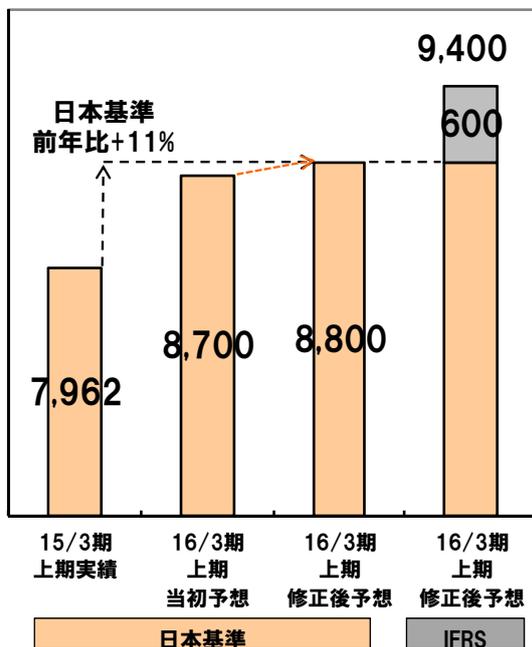
Copyright © LIXIL Group Corporation, All rights reserved.

2016年3月期上期事業利益予想 上方修正

国内利益大幅増、アメリカ好調

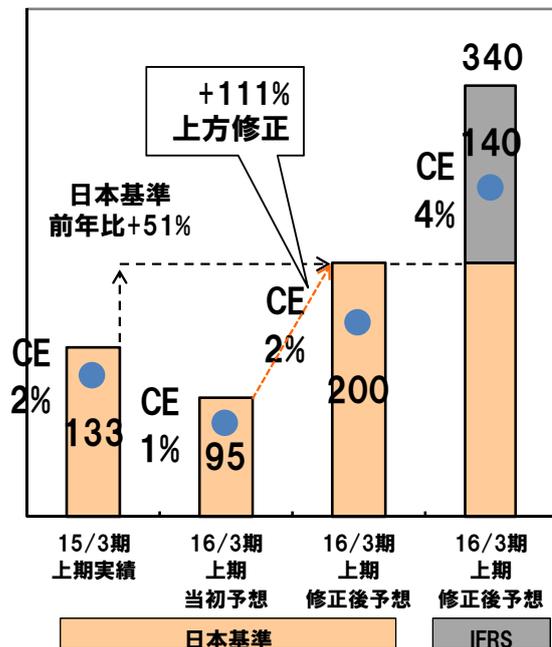
売上

単位：億円



事業利益 (CE)

単位：億円



●：利益率

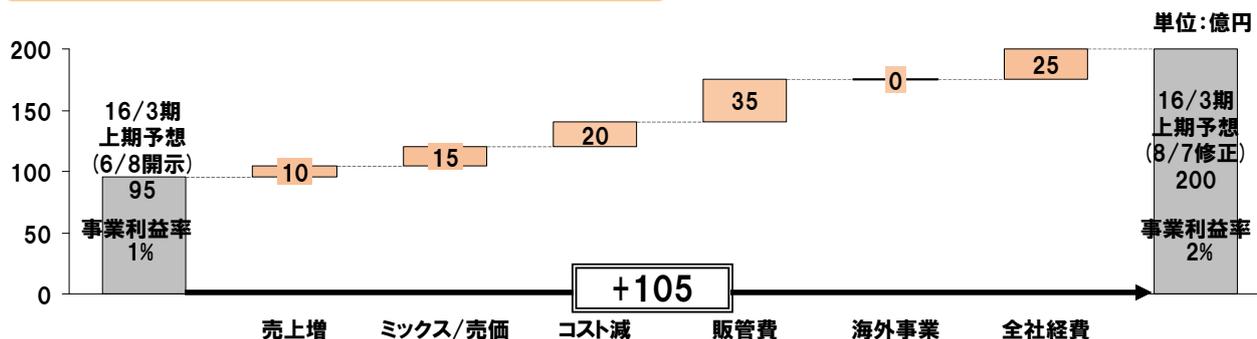
Copyright © LIXIL Group Corporation, All rights reserved.

売上・売価・コスト、経費抑制良化



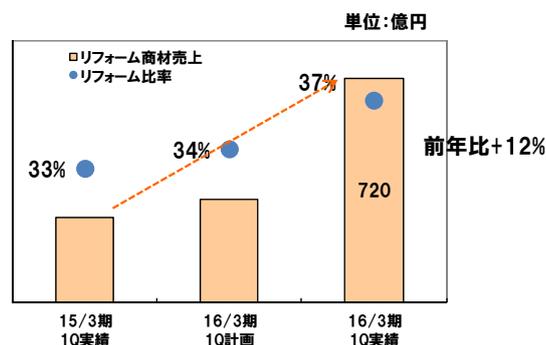
上期事業利益 上方修正内訳 (日本基準)

(前年同期比-29% ⇒+50%へ)



- リフォーム売上計画上振れ
- ミックス良化・操業度向上
- コスト・販管費削減

リフォーム商材売上



Copyright © LIXIL Group Corporation, All rights reserved.

2016年3月期上期マネジメントKPI 進捗予想



部門	管理通貨	売上高	前年比 (%)	計画比 (%)	ノーマライズドEBIT		前年比 (%)	計画比 (%)
						%		
LWT	M\$	\$2,540	+14%	+3%	\$250	10%	+36%	+23%
LHT	億円	2,960	-2%	+1%	210	7%	+20%	+57%
LBT	M€	€1,230	+9%	-3%	€28	2%	+30%	-15%
LKT	億円	550	+1%	-4%	5	1%	黒字化	+33%
D&R	億円	1,020	+5%	0%	55	5%	+27%	0%
H&S	億円	310	+3%	+9%	20	6%	+0%	+8%
HQ及び 連結調整	億円	-87	-	-	-201	-	-	-
合計 *1	億円	9,400	-	-	425	-	-	-
換算レート リスク & PPA*2	億円	-	-	-	-85	-	-	-
連結公表ベース (IFRS)	億円	9,400	-	+1%	340	4%	-	+55%

*1 円貨換算レート 1\$=120円、1€=130円

*2 PPA:取得原価配分

Copyright © LIXIL Group Corporation, All rights reserved.

第1四半期決算の概要

Copyright © LIXIL Group Corporation, All rights reserved.

第1四半期(3ヶ月)連結業績結果(日本基準)

単位: 億円、%

	15/3期 第1四半期 実績	16/3期 第1四半期 実績	前年同期比	
			増減	%
売上高	3,815	4,006	191	5%
事業利益 *1	48	63	15	32%
事業利益率	1.3%	1.6%	-	+0.3P
当期純利益*2	0	-329	-329	-
のれん償却前 当期純利益	33	-314	-347	-
のれん償却前 EPS (円)	11	-110	-121	-
EBITDA *3	181	202	21	12%
EBITDA 比率	4.7%	5.1%	-	+0.3P

*1 従来の「営業利益」

*2 親会社株主に帰属する当期純利益

*3 EBITDA=事業利益+減価償却費+のれん償却費

■ 今期の主な特別損失

関係会社投資関連損失
段階取得による差損

330億円 : Joyou分の債務保証損失

63億円 : GROHEの連結子会社化

(為替レート差: 1ユーロ 14年1月 141円 ⇒ 129円)

Copyright © LIXIL Group Corporation, All rights reserved.

財務健全性を維持

単位:億円

	15/3月末	GROHE 連結の影響	GROHE連結後 期首	15/6月末	実質 増減額
現金	2,573	-124	2,448	1,633	-815
預金					
売掛債権	4,439	287	4,726	4,415	-311
棚卸資産	2,276	269	2,545	2,665	120
有形・無形固定資産	6,495	3,990	10,485	10,404	-81
その他	2,970	-716	2,254	2,454	200
総資産	18,752	3,706	22,458	21,571	-887
買掛債務	2,330	231	2,560	2,497	-64
有利子負債	6,760	1,448	8,208	7,690	-518
その他	3,526	1,388	4,915	5,027	113
負債合計	12,616	3,067	15,683	15,214	-470
自己株式	-562	-	-562	-562	0
その他	6,699	639	7,337	6,919	-418
純資産	6,137	639	6,775	6,358	-418
自己資本比率(%)	32.1		26.4	25.5	-0.9P
一株当たり純資産(円)	2,104.27		2,069.95	1,923.66	-146.28
期末株式数(千株)	286,352		286,352	286,359	+7

- 総資産GROHE影響 3,706億円
- 総資産実質 887億円圧縮
- GROHE無形資産 3,674億円
(うちのれん1,637億円)
- Net有利子負債は 6,056億円
(+1,869億円)
- ネットD/レシオ 110%
(15/3期末68%)
- ネットD/EBITDA 4.6倍
(年度予想値)

キャッシュフロー(日本基準)

Joyouの影響除くフリーキャッシュフローは前年比776億円増

単位:億円

	15/3期 1Q(3ヶ月) 実績	16/3期 1Q(3ヶ月) 実績	増減額	16/3期 予想
税金等調整前当期純利益	35	-342	-378	
減価償却費	115	124	8	650
法人税等支払	-91	-101	-10	
運転資本	48	56	8	
その他	55	196	140	
営業キャッシュフロー	163	-67	-230	
Joyou除く営業キャッシュフロー	163	263	100	
投資キャッシュフロー	-38	638	676	
(うち有形・無形資産取得支出)	-142	-130	12	-800
フリーキャッシュフロー	125	571	445	
Joyou除くフリーキャッシュフロー	125	901	776	
財務キャッシュフロー	-158	-592	-434	

- 社内調査委員会及び外部有識者によるJoyou問題委員会による調査を継続中です。
 - 6月3日付にて設置された社内調査委員会は、6月5日より5回開催され、外部専門家のサポートを得ながら調査を継続しています。中国、日本、ドイツにおいて50名を超える役員・従業員について、ITフォレンジック調査及びインタビューを進め、事実関係の解明に向け、調査を進めています。
 - 社内調査委員会による調査結果を検証し、業務執行を適切に監督する観点から6月8日付にて設置されたJoyou問題委員会は、社内調査委員会の定期報告及び収集した全証拠の提出を受けながら、客観的・中立的立場にて調査・検証を進めています。
- 調査結果は、両委員会による調査終了次第、公表する予定です。

- この間、Joyou AGについては正式に破産手続が開始しました。
- 本年7月23日付の「特定子会社の異動に関するお知らせ」にて開示しました通り、ドイツのJoyou AGがドイツ・ハンブルク地方裁判所に対して申し立てを行った破産手続につきましては、7月16日に、正式に手続が開始しました。
- 予備管理人であったMark Odebrecht氏が正式に破産管財人に就任し、Joyou AGは同氏及び裁判所の管理下に置かれました。
- これに伴い、当社はJoyou AGへの支配権を喪失し、同社は当社の子会社に該当しなくなるとともに、同社の香港・中国本土におけるすべての連結子会社は、当社の子会社に該当しなくなりました。
- 当社が同社に対して有する債権については、所定の手続に従い、債権届出を行い、9月22日には債権者集会が開催される見込みです。
- なお、Joyou AGの中国子会社のウェブサイトや一部報道にて資金調達や再建に向けた動きが発表されているようですが、当社は一切関与しておりません。当社は、Joyou AGの破産管財人と協議をしながら、当社の有する債権の回収に向け、最大限の努力をしております。

- また、判明した事実を基礎に、損害回復に向けた対応も継続して講じており、徐々に結果が出てきています。ドイツに限定せず、特定可能な資産に対する仮処分申立て及び訴訟追行も含めた損害回復措置の実施に全力を尽くしています。

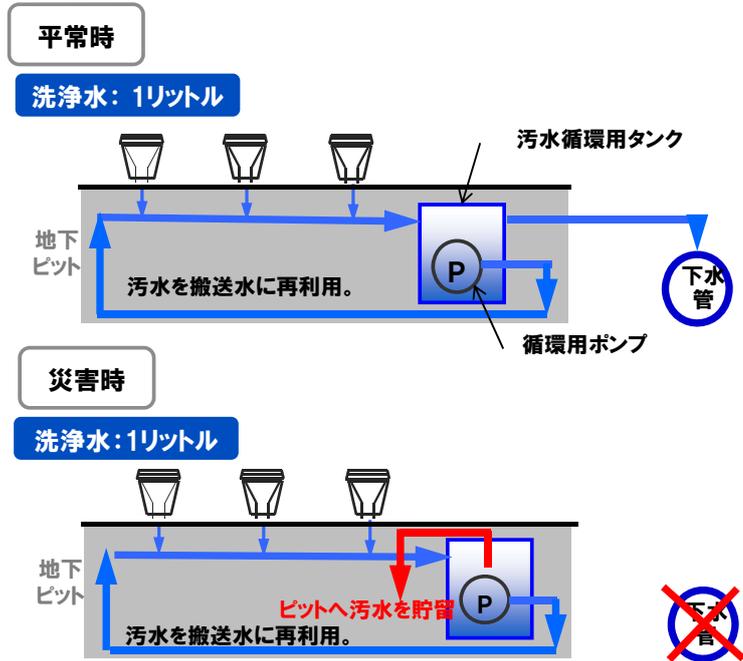
- 当社は、2013年にJoyou AGを子会社とするGroheグループの株式を取得した取引において、売主の表明保証違反に関する保険を取得しています。
- 当社は、本年5月22日付にて各保険会社に対して第一回目の通知を行い、保険金請求手続を開始しました。
- 調査の結果明らかになった事実及び損害額を前提として、さらにより具体的な表明保証違反を指摘したうえで、第二回目の通知を8月3日付にて行い、保険金の請求を行っています。

災害対応トイレシステム：超節水型 1リットル洗浄

- 平常時は通常の水洗トイレと同様にご利用できる
- 災害等に上下水道と電気が途絶したとしても*1)、一定の期間は、汚水を地下ピットへ貯留することで平常時と変わらずご利用可能。
安全で安心なストレスフリーのパブリック向けトイレ

*1) トイレ洗浄水(超節水)はプールや雨水貯留タンクの水を利用
汚水循環用ポンプ(間欠運転)は非常用電源等を利用

- 浦安市で実証実験を実施中
- 商品化に向けて準備中



A-1.CCC（オペレーション効率化）

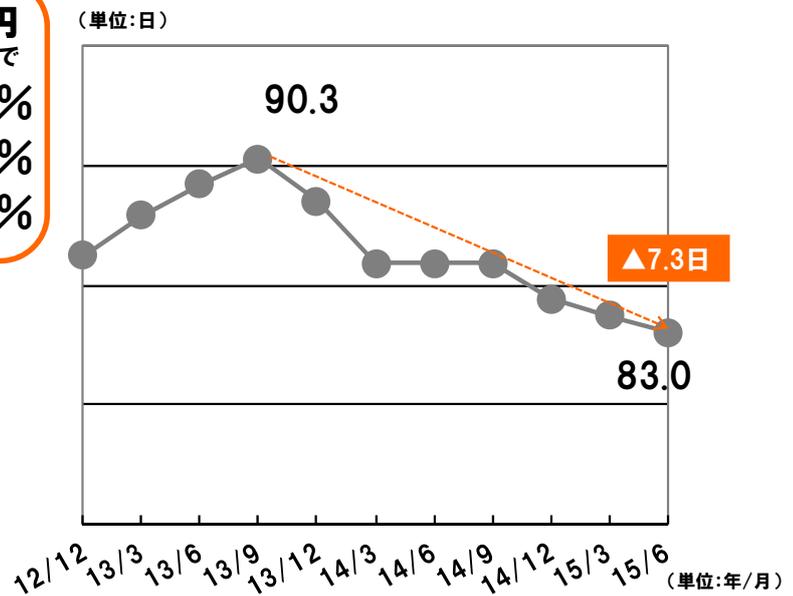
ノーマライズド営業キャッシュフローは前年比100億円増

目標

- 仕入債務回転日数 **10%**
- 在庫回転日数 **25%**
- 売上債権回転日数 **10%**

1,000億円
16年3月期末まで

CCCの進捗と目標



17/3期の目標：55日

※活動ベース、日本基準

A-2. 国内リフォーム戦略の進捗

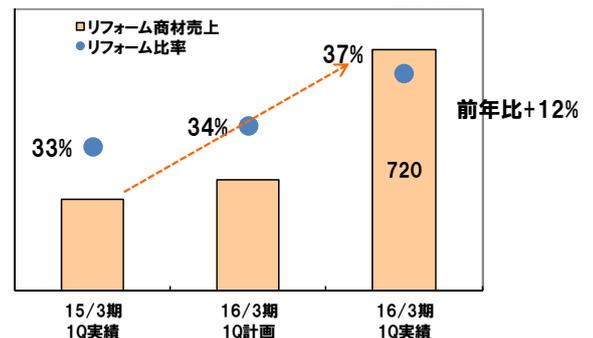
ストックビジネス比率推定

単位:億円

	15/3期 1Q	16/3期 1Q	前年同期比
	(3ヶ月)実績	(3ヶ月)実績	
ストックビジネス売上	877	983	12.1%
国内総売上高に占める比率(子会社含む)	29.4%	32.8%	+3.4P

リフォーム商材売上

単位:億円



LIXIL Japan Company リフォーム商材売上

単位:億円

	14/3期	15/3期	前年同期比	16/3期 1Q	
	実績	実績		(3ヶ月)実績	前年同期比
リフォーム商材売上	2,826	2,796	-1.1%	720	11.6%
リフォーム比率	31.0%	32.3%	+1.3P	36.6%	+3.9P

販売網の拡大:LIXILリフォームネットワーク*加盟店推移

単位:店

13年3月末	14年3月末	15年3月末	15年6月末
9,733	10,579	12,132	12,287

*フランチャイズ型「LIXILリフォームショップ」とボランティア型「LIXILリフォームネット」との合計

A-3. BT-16*1改善の進捗報告 国内における活動



項目	主な施策	16年度 改善目標*2	14年度 財務諸表 反映実績	15年度 1Q財務諸表 反映実績
SCM	<ul style="list-style-type: none"> 営業・工事情報一元化 生産・物流拠点最適化 ロジスティック改善 戦略購買 CCC改善に伴う効果 	550億円	116億円	46億円
粗利の改善	<ul style="list-style-type: none"> プロセスを可視化する事によるロスコストの削減 商品ポートフォリオの最適化 	350億円	85億円	25億円
間接費など	<ul style="list-style-type: none"> 営業サポートプロセス改善 商品開発効率化 販管費削減 	200億円	22億円	17億円
内部目標額		1,100億円	223億円	89億円
歩留考慮（コンティンジェンシー）		-330億円	-50億円	-12億円
国内コア事業		770億円	173億円	77億円

*1 BT-16: Business Transformation
*2 3ヵ年累計目標

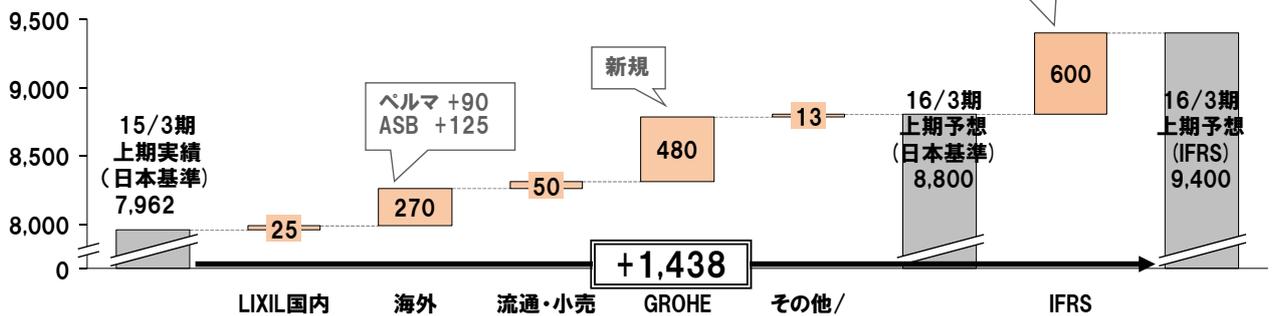
A-4. 2016年3月期 上期売上・事業利益予想の増減（前年差）



ご参考（従来ベース）

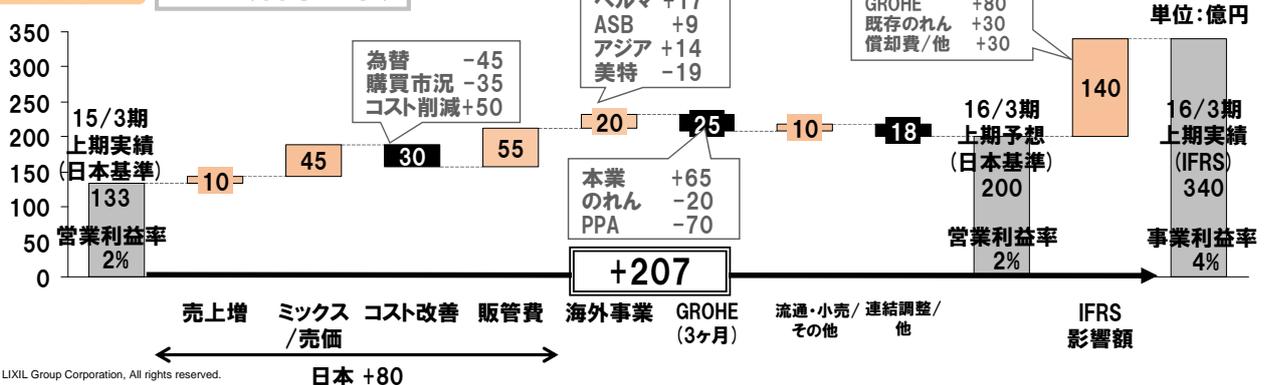
売上

+11%(日本基準)



事業利益

+50%(日本基準)





Link to Good Living

2016年3月期 第1四半期決算<添付資料>

※本添付資料における『事業利益』は、日本基準(JGAAP)における『営業利益』と同等

※※本添付資料における『四半期/当期純利(損)益』は、

『親会社株主に帰属する四半期/当期純利(損)益』を表しています

1.	通期実績(新セグメント)	P.1
2.	2015年3月期上下実績と2016年3月期上下予想	P.2
3.	四半期毎の業績推移	P.3
4.	セグメント別状況① テクノロジー事業 (LWT/LHT/LBT/LKT)	P.4
5.	セグメント別状況② 流通・小売り事業の状況	P.5
6.	セグメント別状況③ 住宅・サービス事業の状況	P.6
7.	商品・サービス別売上状況	P.7
8.	リフォーム	P.8
9.	海外生産比率・海外売上	P.9
10.	ペルマスティリーザ	P.10
11.	ASB	P.10
12.	GROHE	P.11
13.	連結子会社数の推移	P.11
14.	のれん	P.12
15.	近年実施したM&A一覧	P.12
16.	IFRS/JGAAPの主要な会計処理相違点	P.13
17.	IFRS/JGAAP段階利益	P.13

2015年8月7日



株式会社 LIXILグループ

※この資料には、(株)LIXILグループの将来についての計画と予測の記述が含まれています。これらの計画と予測は、リスクや不確定要素を含んだものであり、実際の業績は様々な重要な要素により当社の計画・予測と大きく異なる結果となる可能性があります。

1. 通期実績(新セグメント)

単位:億円

	JGAAP 14/3期 実績 (ご参考)	JGAAP 15/3期 実績 (ご参考)	前年同期比		IFRS 15/3期 実績 (ご参考)	IFRS 10/3期 予想 (概算値)	前年同期比	
			増減	(%)			増減	(%)
LIXIL Water Tech	3,327	4,079	752	22.6%	4,187	6,181	1,994	47.6%
LIXIL Housing Tech	6,326	5,964	-362	-5.7%	6,160	6,071	-89	-1.4%
LIXIL Building Tech	3,211	3,339	128	4.0%	3,482	3,587	105	3.0%
LIXIL Kitchen Tech	1,180	1,137	-43	-3.6%	1,150	1,175	25	2.2%
テクノロジー事業 小計	14,043	14,519	475	3.4%	14,979	17,014	2,035	13.6%
流通・小売り	1,950	1,988	38	2.0%	1,944	2,077	133	6.8%
住宅・サービス	649	596	-53	-8.2%	623	624	1	0.2%
調整額	-355	-386	-31	-	-451	-415	36	-
売上高	16,287	16,734	447	2.7%	17,095	19,300	2,205	12.9%
売上総利益	4,478	4,473	-5	-0.1%	4,552	5,637	1,084	23.8%
売上総利益率	27.5%	26.7%	-	-0.8P	26.6%	29.2%	-	+2.6P
販管費	3,788	3,956	169	4.5%	4,018	4,886	869	21.6%
販管費比率	23.3%	23.6%	-	+0.4P	23.5%	25.3%	-	+1.8P
LIXIL Water Tech	285	291	6	2.2%	233	554	322	138.2%
LIXIL Housing Tech	504	364	-140	-27.7%	326	405	79	24.1%
LIXIL Building Tech	65	93	27	42.0%	77	109	32	41.0%
LIXIL Kitchen Tech	7	-10	-17	-	-5	25	30	-
テクノロジー事業 小計	862	738	-124	-14.4%	631	1,093	462	73.2%
流通・小売り	46	71	25	54.7%	78	76	-2	-2.4%
住宅・サービス	61	42	-19	-31.6%	30	42	12	40.2%
全社費用・のれん償却等	-278	-335	-56	-	-242	-462	-220	-
事業利益	691	517	-174	-25.2%	498	750	252	50.7%
LIXIL Water Tech	8.6%	7.1%	-	-1.4P	5.6%	9.0%	-	+3.4P
LIXIL Housing Tech	8.0%	6.1%	-	-1.9P	5.3%	6.7%	-	+1.4P
LIXIL Building Tech	2.0%	2.8%	-	+0.7P	2.2%	3.0%	-	+0.8P
LIXIL Kitchen Tech	0.6%	-0.9%	-	-1.5P	-0.4%	2.1%	-	+2.6P
テクノロジー事業 小計	6.1%	5.1%	-	-1.1P	4.2%	6.4%	-	+2.2P
流通・小売り	2.4%	3.6%	-	+1.2P	4.0%	3.7%	-	-0.3P
住宅・サービス	9.4%	7.0%	-	-2.4P	4.9%	6.8%	-	+1.9P
事業利益率	4.2%	3.1%	-	-1.2P	2.9%	3.9%	-	+1.0P
経常利益	749	579	-171	-22.8%	-	-	-	-
税前当期純利益	491	530	39	8.0%	-	340	-	-
当期純利益	210	220	11	5.1%	-	225	-	-

*ビジネス別事業利益は「のれん償却、取得原価配分前セグメント利益」を表示しています。

2. 2015年3月期上下実績と2016年3月期上下予想

(1)日本基準

単位:億円

	15/3期			16/3期										
	上期実績	下期実績	通期実績	1Q実績	2Q差引	上期予想			下期予想			通期予想		
						増減額	前年同期比	*3	増減額	前年同期比	*3	増減額	前年同期比	
売上高	7,962	8,772	16,734	4,006	4,794	8,800	838	11%	9,900	1,128	13%	18,700	1,966	12%
事業利益 *1	133	384	517	63	137	200	67	51%	320	-64	-17%	520	3	1%
事業利益率	1.7%	4.4%	3.1%	1.6%	2.8%	2%	-	+1P	3%	-	-1P	3%	-	-0P
当期純利(損)益	34	186	220	-329	149	-180	-214	-627%	210	24	13%	30	-190	-86%

*Joyou AGにおける不適切な会計処理の判明と会社の破産手続きを開始したことにより、2014年3月期の決算を訂正しています。

(2)IFRS(概算値)

単位:億円

	15/3期			16/3期										
	上期実績	下期実績	通期実績	1Q実績	2Q差引	上期予想			下期予想			通期予想		
						増減額	前年同期比	*3	増減額	前年同期比	*3	増減額	前年同期比	
売上高			17,095	4,584	4,816	9,400			9,900			19,300	2,205	13%
事業利益 *1			498	212	128	340			410			750	252	51%
事業利益率			2.9%	4.6%	2.7%	4%			4%			4%	-	+1P
営業利益 *2												400		
営業利益率												2%		
当期純利益												225		

*1 日本基準では従来の「営業利益」、IFRS基準では「売上-売上原価-販管費」(特損益など一時費用を除いた利益)

*2 IFRS基準の「営業利益」

*3 通期予想は見直していません。上期の結果を踏まえて検討します。

<補足> 為替と原材料価格の実績と前提

	15/3期 実績	16/3期 第1四半期 実績	16/3期 前提
米ドル	110.03円	121.34円	120円
ユーロ	140.71円	136.10円	130円
タイバーツ	3.35円	3.65円	3.72円
中国人民幣元	17.26円	19.16円	20.19円

アルミ価格(購入ベース)	24万円/トン	26万円/トン	27万円/トン
銅価格	59万円/トン	63万円/トン	70万円/トン

3. 四半期毎の業績推移(日本基準)

単位:億円

	2015年3月期				2016年3月期	
	上期		下期		1Q	前年同期比
	1Q	2Q (ご参考)	3Q (ご参考)	4Q (ご参考)		
LIXIL Water Tech	933	1,024	1,016	1,107	1,022	9.5%
LIXIL Housing Tech	1,449	1,474	1,553	1,488	1,393	-3.9%
LIXIL Building Tech	632	810	798	1,100	760	20.4%
LIXIL Kitchen Tech	255	291	283	308	252	-0.9%
テクノロジー事業小計	3,268	3,598	3,649	4,003	3,427	4.9%
流通・小売り	494	485	545	464	517	4.8%
住宅・サービス	141	152	148	155	148	4.8%
調整額	-88	-89	-96	-114	-86	-
売上高	3,815	4,147	4,246	4,526	4,006	5.0%
売上総利益	1,047	1,115	1,182	1,129	1,084	3.5%
売上総利益率	27.5%	26.9%	27.8%	24.9%	27.1%	-0.4P
販売管理費	999	1,030	973	954	1,000	0.1%
販管費比率	26.2%	24.8%	22.9%	21.1%	25.0%	-1.2P
LIXIL Water Tech *	47	56	88	100	67	43.9%
LIXIL Housing Tech *	82	87	129	67	92	12.6%
LIXIL Building Tech *	-14	24	24	59	-36	160.8%
LIXIL Kitchen Tech *	-17	-9	10	6	1	-107.1%
テクノロジー事業小計	97	159	250	232	124	27.4%
流通・小売り	22	13	30	6	27	22.2%
住宅・サービス	12	9	12	9	12	6.5%
全社費用・のれん償却等	-83	-97	-83	-72	-100	-
事業利益	48	85	209	175	63	31.6%
事業利益率	1.3%	2.0%	4.9%	3.9%	1.6%	+0.3P
経常利益	45	82	210	242	54	18.9%
四半期純利(損)益	0	34	82	104	-329	赤字化

* ビジネス別事業利益は「のれん償却、取得原価配分前セグメント利益」を表示しています。

4. セグメント別状況① テクノロジー事業（日本基準）
（テクノロジービジネス）

（単位：億円）

		ウォーター テクノロジー	ハウジング テクノロジー	ビルディング テクノロジー	キッチン テクノロジー	テクノロジー 事業計
16/3期 1Q	売上	1,022	1,393	760	252	3,427
	国内	619	1,390	178	234	2,420
	海外	403	3	582	18	1,007
	のれん償却	2	2	8	2	15
	PPA償却	2	0	6	0	8
	のれん・PPA償却前利益	67	92	-36	1	124
	(%)	7%	7%	-5%	0%	4%
15/3期 1Q	売上	933	1,449	632	255	3,268
	国内	600	1,449	172	238	2,459
	海外	332	0	460	17	809
	のれん償却	4	2	9	2	17
	PPA償却	1	0	6	0	7
	のれん・PPA償却前利益	47	82	-14	-17	97
	(%)	5%	6%	-2%	-7%	3%

■売上高増減内訳

（単位：億円）

		ウォーター テクノロジー	ハウジング テクノロジー	ビルディング テクノロジー	キッチン テクノロジー	テクノロジー 事業計
実質売上高増減		89	-56	129	4	165
	(%)	10%	-4%	20%	2%	5%
国内		18	-59	6	2	-32
海外		71	3	122	2	197
連結除外*					-6	-6

*サンウエーブキッチンテクノ

■事業利益増減内訳

（単位：億円）

		ウォーター テクノロジー	ハウジング テクノロジー	ビルディング テクノロジー	キッチン テクノロジー	テクノロジー 事業計
実質事業利益増減		20	10	-22	18	27
売上総利益計		33	-15	5	5	29
国内	売上増減	7	-18	1	-1	-12
	ミックス・売価	7	16	2	0	25
	コスト	-1	-13	-2	7	-9
	うち為替	-4	-19	-3	0	-25
	うち購買市況	0	-12	-2	-1	-16
海外	ASB	10	-	-	-	10
	ペルマ	-	-	4	-	4
	その他 海外子会社	-6	0	2	-1	-4
	為替換算影響	15	0	-1	0	14
販管費計		-12	25	-8	13	18
国内	販管費	4	26	-8	13	35
	ASB	-6	-	-	-	-6
海外	ペルマ	-	-	-1	-	-1
	その他 海外子会社	3	-1	-20	0	-17
	為替換算影響	-13	0	1	-1	-13

5. セグメント別状況② 流通・小売り事業の状況（日本基準）

■セグメント売上高とセグメント事業利益

単位:億円

	15/3	16/3	前期比	15/3	15/3	
	1Q実績	1Q実績		上期実績	通期実績	
売上高	494	517	4.8%	979	1,988	
事業利益	22	27	22.2%	35	71	
うち 建デポ	売上高	75	79	5.0%	151	308
	事業利益	-3	-2	-	-8	-13

■事業利益増減要因

<第1四半期実績:前年同期比>

単位:億円

15/3期 1Q実績	売上増	売価	コスト	販管費	新店費用	建デポ	合計	16/3期 1Q実績
22億円	5	-1	-1	0	0	2	+5	27億円

■店舗数

単位:店

	15/3期	16/3期		16/3期	前期比
	通期実績	1Q実績	前期末比	通期予想	
SVH 出店数	1	0	-	3	+2
NVH 出店数	0	0	-	1	1
建デポ出店数	2	0	-	3	+1
閉鎖店舗数	1	0	-	0	-1
期末店舗数	148	148	+0	155	+7
内SVH	34	34	+0	37	+3
内NVH	9	9	0	10	1
内建デポ	64	64	+0	67	+3
内旧業態	41	41	+0	41	+0

■ホームセンター事業実績

単位:億円

	15/3期	16/3期	前年同期比
	1Q実績	1Q実績	
売上高	419	438	4.6%
事業利益	30	32	7.1%
事業利益率	7.2%	7.3%	+0.2P

■ホームセンター店舗売上伸び率

<16/3期 1Q実績>

単位:%

全店ベース	+4.6
既存店ベース	+4.2

※既存店=13/3期以前開店

■ホームセンター客数、客単価の伸び率

<16/3期1Q実績> 単位:%

全店	客数	+1.7
	客単価	+2.9
既存店	客数	+3.9
	客単価	+0.3

6. セグメント別状況③ 住宅・サービス事業の状況（日本基準）

■セグメント売上高とセグメント事業利益

単位：億円

	15/3	16/3	前期比	15/3	15/3
	1Q実績	1Q実績		上期実績	通期実績
売上高	141	148	4.8%	293	623
事業利益	12	12	6.5%	21	30

■ 会社別の売上高と事業利益

<15/3期第1四半期 実績>

単位：億円

	売上高			事業利益		
	15/3期	16/3期	前年同期比	15/3期	16/3期	前年同期比
	1Q実績	1Q実績		1Q実績	1Q実績	
LIXIL住宅研究所	58	58	-0.9%	4	3	-11.6%
日本住宅保証検査機構 (JIO)	29	28	-2.5%	1	2	37.9%
LIXILリアルティ	20	28	40.1%	2	3	62.8%
ジャパンホームシールド	23	25	9.9%	2	3	13.8%
その他・連結組替	11	9	-	2	1	-
住宅・サービス事業	141	148	4.8%	12	12	6.5%

■ 住宅FCにおける契約数と上棟数

(前年数字の計上方法を修正)

契約数

単位：棟数

	15/3期	16/3期	前年同期比
	1Q実績	1Q実績	
住宅FC 計	928	1,009	8.7%

上棟数

単位：棟数

	15/3期	16/3期	前年同期比
	1Q実績	1Q実績	
住宅FC 計	792	773	-2.4%

7. 商品・サービス別売上状況

(単位:億円)

(単位:%)

セグメント	主要商品名	実績			前年同期比				
		15/3期 通期実績	15/3期 1Q実績	16/3期 1Q実績	15/3期				16/3期
					1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
LWT	衛生機器	964	220	222	0.8	-4.6	-4.3	-13.3	0.7
	バスルーム	876	214	223	1.6	-3.1	-5.4	-8.6	4.0
	洗面化粧台	329	76	77	5.6	-2.4	-3.1	-11.0	1.1
LHT	住宅サッシ	2,012	486	503	-5.2	-5.1	-8.1	-7.4	3.6
	エクステリア	1,164	314	274	8.3	3.2	-6.4	-17.5	-12.6
	リビング建材	556	131	134	0.6	-3.8	-8.3	-14.4	2.4
	住宅用外壁	321	84	79	-5.9	-16.4	-12.3	-23.7	-6.0
	タイル	294	68	66	0.6	-3.1	-6.9	-7.7	-3.7
	インテリアファブリック	305	68	60	-1.2	-6.9	-8.7	-6.0	-12.0
	その他LHT	574	132	115	3.0	4.5	-21.8	-9.9	-12.4
LBT	ビルサッシ	1,047	159	172	4.0	-2.2	0.5	-4.5	8.3
LKT	キッチン	1,026	233	234	-5.3	-8.4	-6.8	8.8	0.4
D&R	ホームセンター売上	1,988	494	517	2.6	6.4	5.4	-6.3	4.8
	海外売上	3,934	829	1,010	64.1	42.4	26.6	18.6	21.8
	その他	1,344	308	321	-1.4	-0.6	-0.6	-14.6	4.3
	売上合計	16,734	3,815	4,006	9.5	5.5	1.1	-3.1	5.0

※ テクノロジー事業体制への移行に伴い、並び順と一部区間を変更しました。

8. リフォーム

ストックビジネス比率推定

単位: 億円

	15/3期		15/3期	
	1Q実績	前年同期比	1Q実績	前年同期比
ストックビジネス売上	877	3.1%	983	12.1%
国内総売上高に占める 比率(子会社含む)	29.4%	+0.8P	32.8%	+3.4P

リフォーム商材売上

単位: 億円

	14/3期	15/3期	前年同期比	16/3期 1Q			16/3期	
	実績	実績		(3ヶ月)実績	前年同期比	計画比	計画	前年同期比
リフォーム商材売上	2,826	2,796	-1.1%	720	11.6%	10.4%	2,900	3.7%
リフォーム比率	31.0%	32.3%	+1.3P	36.6%	+3.9P	3.0P	33%	+0.9P

リフォームネットワーク加盟店数

単位: 店

フランチャイズ型	13/3末 実績	14/3末 実績	15/3末 実績	15/6末 実績
LIXILリフォームチェーン	377	376	424	439

* 15年4月より「LIXILリフォームショップ」

単位: 店

ボランティア型	13/3末 実績	14/3末 実績	15/3末 実績	15/6末 実績
LIXILリフォームネット	9,356	10,203	11,708	11,848

9. 海外生産比率・海外売上

海外生産比率

生産品目	所在地	海外生産比率	
		15/3期 実績	16/3期 1Q実績
住宅用アルミサッシ	タイ	27%	20%
リビング建材	中国	43%	42%
衛生陶器	中国・ベトナム	43%	45%
水栓金具	中国・ベトナム	14%	11%
床タイル	中国・ベトナム	53%	54%

海外売上

単位:億円

地域	15/3期 1Q			16/3期 1Q				
	売上高	ペルマ除く 実績	ペルマ 実績	売上高	ペルマ除く		ペルマ 実績	
					前期比	前期比		
Greater China	157	106	51	172	9.1%	94	-11.1%	77
タイ	33	29	4	44	35.6%	40	36.9%	5
ベトナム	17	17	0	18	9.2%	18	8.8%	0
韓国	20	20	0	8	-61.2%	8	-61.1%	0
その他アジア	43	18	25	43	-0.9%	19	4.2%	24
中東	80	0	80	35	-55.7%	0	141.5%	35
北米	334	230	104	484	44.8%	299	29.9%	185
ヨーロッパ	115	1	114	164	43.0%	1	-11.0%	164
その他	30	11	19	41	37.5%	12	14.9%	29
合計	829	432	397	1,010	21.8%	492	13.7%	518

ご参考:海外販売比率

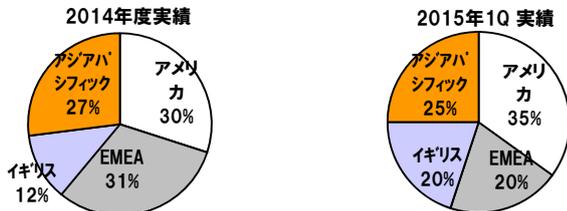
単位:億円

年度	12/3期 実績	13/3期 実績	14/3期 実績	15/3期 実績	16/3期 1Q実績
海外売上高	539	2,051	2,939	3,934	1,010
比率	4.2%	14.3%	18.0%	23.5%	25.2%

10. ペルマスティリーザ

通期=14年度まで1月~12月
15年度から 4月~3月

■売上高構成比

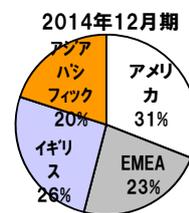


*EMEA=その他欧州、中東、アフリカ地域

■ペルマスティリーザ社の業績推移

	14/12期 1Q実績 (日本基準 1-12月)	15/12期 1Q実績 (日本基準 1-12月)	前年同期比	16/3期
				予想 (IFRS 4-3月)
売上高	404	532	32%	2,067
事業利益	4	6	76%	96
	%	0.9%	1.2%	+0.3P
のれん等償却	16	14	-12%	22
連結影響事業利益	-12	-8	-	74
為替レート 円/ユーロ	141.5	136.1	-	130

■新規受注構成比

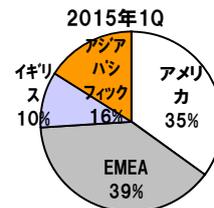


■のれん等

	15/3期		16/3期		償却年数
	期末残高	1Q償却額	期末残高	1Q償却額	
のれん	192	6	186	11年	
無形固定資産	187	4	183	4~20年	
合計	379	10	369		

■受注状況

	14/12期		15/12期	
	1Q実績	1Q実績	1Q実績	1Q実績
新規受注	421	596		
期末残高	2,017	2,491		



11. ASB

通期=13年度まで1月~12月
14年度から4月~3月

■ASB社の業績推移 (円建て)

	15/3期			16/3期		
	1Q実績	1Q実績	16/3期 予想	1Q実績	1Q実績	16/3期 予想
売上高	235	306	1,177			
事業利益	10	21	30			
	%	4%	7%	3%		
のれん等償却	3	4	6			
連結影響事業利益	7	17	24			
為替レート 円/ドル	102.1	121.3	120.0			

■ASB社の業績推移 (ドル建て)

	15/3期		16/3期	
	1Q実績	1Q実績	1Q実績	1Q実績
売上高	230	252	10%	
事業利益	10	18	75%	
	%	4%	7%	+3P
総資産	867	825	-5%	
有利子負債	298	297	0%	
純資産	277	258	-7%	

■のれん等

	15/3期		16/3期		償却年数
	1Q償却額	期末残高	1Q償却額	期末残高	
のれん	2	145	2	148	20年
無形固定資産 (償却対象のみ)	1	94	1	122	5-30年
合計	3	239	3	270	

12. GROHE

通期=2014年実績まで1月~12月

■損益計算書(現法ベース)

単位:百万ユーロ

	2013年 12月期	2014年 12月期	2016年 3月期予想
売上高	1,120	1,215	1,447
調整後EBITDA	224	234	262
事業利益	182	184	212
税前当期純利益	44	105	151
当期純損益	-106	63	112

13. 連結子会社数と持分法適用会社数の推移(日本基準)

	14/03			14/06			14/9			14/12			15/03			15/06		
	+	-		+	-		+	-		+	-		+	-		+	-	
連結子会社	129	1	4	126	2	0	128	0	2	126	0	3	123	55	3			175
持分法適用会社	5	0	1	4	0	1	3	1	0	4	1	0	5	3	2			6

■新規連結影響額: 影響なし

14. のれん

負ののれん

今期は該当なし

正ののれん(販管費、その他無形固定資産含まず)

	15/3期 通期実績		16/3期 1Q実績		16/3期 通期予想 (日本基準) 償却予定額
	償却額	残高	償却額	残高	
アメリカンスタンダード AP	2	-	-	-	-
川島織物セルコン	6	7	1	6	6
驪住海爾住建	7	17	2	14	7
ハイビック	3	4	1	4	3
ベルマステリーザ	34	281	8	242	30
ASB	9	180	2	183	9
スターアルビルド	4	0	-	-	4
GROHE	-	-	-	* 1,637	* 69
他	4	5	0	5	1
合計	68	495	15	2,090	129

販管費	65	15	129
特別損失	4	-	-

*再計算中のため、暫定値

15. 近年実施したM&A一覧

海外企業のM&A

単位: 億円

実施年月	会社名	狙い	売上規模		取得金額	所有割合	のれん	効果
			取得時	14年度実績				
2009年7月 (一部 2009年11月)	アメリカンスタンダード アジア・パシフィック	衛生陶器(アジア)	235	-	176	100%	のれん 21 知的財産権 35	アジアでの事業プラット フォーム アジア拠点の再編
2011年1月	上海美特カーテン ウォール	ビルサッシ(中国)	120	219	32	75%	5	ビルサッシ中国展開
2011年12月	ベルマステリーザ	ビルサッシ (グローバル)	1,160	1,982	608	100%	のれん 343 無形固定資産 350	ビルサッシの グローバル展開
2013年8月	アメリカンスタンダード ブランド (ASB)	水回り(北米)	820	999	305	100%	のれん 147 無形固定資産 217	アメリカでの事業プラット フォーム
2013年10月	スターアルビルド	ビルサッシ(インド)	17	6	7	70%	4	インド事業展開
2014年1月 (追加 2015年4月)	GROHE Group	水回り、特に水栓金具 (欧州、グローバル)	1,575	1,653 *1	801	44%→56%	- *2	欧州での事業プラット フォーム
2014年10月	GROHE DAWN WaterTech Holdings	水栓金具、衛生陶器 (アフリカ)	129	146 *3	86	51%	のれん 12 無形固定資産 78	サブサハラ市場への アクセス

*1 グローエは14年度は持分法の対象だが、ここでは2014年12月期(1年間)の売上を記載

*2 第2四半期決算にて確定予定

*3 見込み

日本企業のM&A

単位: 億円

実施年月	会社名	狙い	売上規模		取得金額	所有割合	のれん	効果
			取得時	14年度実績				
2010年4月	新日軽	住宅・ビル用サッシ	1,100	2011年4月 LIXILに統合	0	100%	54	サッシシェア50%超へ コスト削減
2010年4月 (一部09年6月)	サンウエーブ工業	キッチン	850		137	80%→ 13年 100%	-61	キッチン首位へ コスト削減
2011年8月 (一部10年12月)	川島織物セルコン	カーテン等内装材	343 *	304	10/12月 22億円 11/8月 株式交換 比率 1:0.035	100%	17	窓回り等での販売シナ ジー、川島ブランドの活用
2011年10月	ハイビック	木材関連	244	197	株式交換 比率 1:0.094	100%	14	木材・プレカット事業 の強化

*事業分離した自動車等内装事業を除く

日本企業との資本・業務提携

単位: 億円

実施年月	会社名	狙い	取得金額	所有割合	効果
2010年12月	レオパレス21	賃貸大手 リフォーム等	18	9%→0%	レオパレス向け 売上拡大
2013年9月	エディオン	家電量販店リフォーム	50	8%	エディオン向け 売上拡大
2013年10月	シャープ	家電と建材を融合させ た新商品開発	50	1%	新商品開発・売上拡大

16. IFRS/JGAAPの主要な会計処理相違点

	JGAAP	IFRS	15/6期 事業利益インパクト
連結範囲	重要性基準に基づき連結範囲が判定される	全部連結が原則	JGAP非連結-IFRS連結の子会社分が上積みとなる +45億円
会計期間	最大3ヶ月の決算期のズレは許容される	LIXILグループは3月期決算で統一	12月決算期会社の1-3月分が期ズレとなる +55億円
減価償却	日本国内は主として定率法(税法準拠)	定額法に統一(経済便益の予測消費パターンを反映)	新規設備は償却費減、経過設備は償却費増となる傾向 -2億円
のれん償却	20年以内で償却	償却しないただし、毎期減損テスト実施	のれん償却費がそのままPLインパクトとなる +15億円
工事収益	完成基準(一部、進行基準)	原価回収基準(一部、進行基準)	工事収益は期間対応する(進行基準部分は変わらず) -

17. IFRS/JGAAP段階利益 (数字は2016年3月期第1四半期)

IFRSのPLにおいては、段階利益の構造が変更されます。

現状のJGAAPの”営業利益”は、IFRS導入後は”事業利益”として継続管理を行います。

単位:億円
該当金額

JGAAP	IFRS	調整項目
売上高 4,006	売上収益 4,584	
売上原価	売上原価	
売上総利益 1,084	売上総利益 1,363	
販管費 +	販管費 +	
営業利益 63	事業利益 212	18 -12 実質収入・実質原価・その他営業外収益費用等
営業外収益・費用 -10	その他の収益・費用	その他 特別利益・損失
経常利益 54	営業利益	
特別利益・損失	金融収益・費用	5 5 受取配当金・受取利息・支払利息・為替差損益 デリバティブ評価損益等
税引前利益 -342	持分法投資損益	-39 -30 -48
法人税等	税引前利益	
当期純利益 -329	当期純利益	5 持分法投資損益・関連会社投資損失 -330

特別損益と金融費用・収益を除く営業外損益はIFRS上の営業利益に反映される

報道関係各位

2015年8月7日

第1四半期決算：好調な売上高・営業利益

LIXIL Water Technology はすべてのブランドと地域で増収・増益
LIXIL Housing Technology と LIXIL Kitchen Technology は大幅増益

株式会社 LIXIL グループ（本社：東京都千代田区、社長：藤森義明、以下 LIXIL グループ）は、本日、2016年3月期第1四半期決算を発表しました。日本会計基準（JGAAP）に基づく連結売上高は前年同期比 5%増の 4,006 億円、営業利益は前年同期比 32%増の 63 億円に達しました。

（以下の各テクノロジー部門の業績は、IFRS 基準での管理会計に基づくものです。）

LIXIL Water Technology (LWT)は LIXIL、INAX、GROHE、American Standard のグローバルブランドを持ち、前年同期比 14%増となる 12 億 6,100 万ドルの売上高を計上しました。事業利益（JGAAP の営業利益）は前年同期比 32%増の 1 億 3,200 万ドルで利益率は 10%でした。日本ではリフォーム商品の売上が好調で、システムバスルーム「SPAGE（スパーージュ）」の売上が堅調に推移しています。一方海外では American Standard Brands のラグジュアリーブランド「DXV」が好調でした。

LIXIL Housing Technology (LHT) は、リフォーム商品の売上増、また製造コストの削減や販管費の抑制を継続した結果、事業利益は前年同期比 17%増の 108 億円に達し利益率は 8%でした。2014年4月の消費税率引き上げの影響が残ったため、売上高は前年同期比 4%減の 1,420 億円となりました。ただし、新設住宅着工戸数は回復していることもあり、今後の改善が期待できます。

LIXIL Building Technology (LBT) は Permasteelisa、トステム、新日軽などのブランドを展開し、前年同期比 6%増の 5 億 4,600 万ユーロの売上高を達成しました。Permasteelisa グループの売上高は前年同期比 7%増、事業利益は 8%増でした。しかしアジアの一部プロジェクトでの損失や日本の季節要因により、LBT 全体では 100 万ユーロの事業損失を計上しました。

LIXIL Kitchen Technology (LKT) の売上高は、前年同期比 3%減の 256 億円となりました。しかし中高級商品の売上増が貢献したほか、前年度の雪害の影響からの回復やコスト削減により、1 億円の事業利益を計上して黒字回復しました。

当第1四半期は Joyou の借入金への保証に関連した特別損失を計上したことから、JGAAP での親会社株主に帰属する四半期純損失は 329 億円となりました。

こうした第1四半期の状況を踏まえて、LIXIL グループは 2016年3月期第2四半期累計の業績予想を上方修正しました。JGAAP での売上高は 8,700 億円から前年同期を 11%上回る 8,800 億円に、営業利益は 95 億円から前年同期を 51%上回る 200 億円に、経常利益は 95 億円から前年同期を 42%上回る 180 億円にそれぞれ引き上げました。

社長の藤森義明のコメントは以下の通りです。「中国での対応は続いているものの、第1四半期に LWT と LHT の両方が優れた業績を達成し、特に LWT においてはすべてのブランドが増

収したことを喜ばしく思っています。LKT は黒字回復し、Permasteelisa が LBT の業績を牽引しました。これらテクノロジー部門が好調なスタートを切ったことで、日本の優れた技術を世界に幅広く展開することが、株主、お客様、従業員などすべての人びとに優れた価値を提供すると確信しています。今後も成長が継続できる見通しから、上半期の業績予想を上方修正しました。」